

畜産ニュース

寒冷地等国有雌牛の 貸付導入割当きまる

かねて県から農林省へ提出していた寒冷地等畜産振興事業計画によって、さる9月農林省から、昭和35年度岡山県分として次のとおり割当がきまり、来る11月17日から20日までの間に農林省から検収購買のうえ、県へ貸付され、同時にそれぞれ導入地区の選定農家に飼育管理が委託されることになっている。

なおこの制度で青森・岩手・群馬・愛媛・徳島各県へ導入される和牛160頭も、あわせて11月に県北部各所で開催される仔牛セリ市場で購買される予定。

貸付雌牛導入予定

種	頭数	購買地	導入(飼育管理委託)先	月日	場	所
ホルスタイン種	二〇頭	倉敷・西大寺	玉島市陶	11月17日	倉敷家畜市場	
ジャージー種	二〇頭	津山市	津山市綾部	11月19日	(導入現地)	
黒毛和種	二〇頭	真庭郡	英田郡	11月20日	久世家畜市場	
〃	二〇頭	久米郡	阿哲郡	11月18日	旧野馳家畜市場	
〃	二〇頭	阿哲郡	西旭町		龜甲家畜市場	